

平成28年
議会報告会実施結果
(各会場分)

平成28年12月15日

1 開催日時及び場所

(1) 開催日時 平成28年9月27日(月)午後6時30分から

(2) 開催場所

- ① まなび学園(講座室)
- ② 笹間振興センター(1階大広間)
- ③ 大迫活性化センター(大会議室)
- ④ 石鳥谷生涯学習会館(シルバー憩の室)
- ⑤ 東和総合福祉センター(機能訓練室)

2 配付資料等

- (1) 報告会次第
- (2) 第46号議会だより抜粋
- (3) 傍聴用しおり
- (4) 参加者アンケート用紙

3 班編成

	A班	B班	C班	D班	E班
	まなび学園	笹間振興センター	大迫活性化センター	石鳥谷生涯学習会館	東和総合福祉センター
構 成 員	松田 昇 福祉 広報広聴	若柳良明 産建 改革	平賀 守 文教 改革	大原 健 総務 改革	鎌田幸也 文教
	伊藤源康 文教 改革	阿部一男 総務 広報広聴	高橋 勤 産建 広報広聴	照井省三 文教	藤井幸介 福祉
	菅原ゆかり 文教 広報広聴	藤井英子 文教 改革	瀬川義光 総務 広報広聴 改革	本舘憲一 総務 広報広聴	増子義久 産建
	中村初彦 総務	櫻井 肇 福祉 広報広聴	高橋 修 福祉 広報広聴	近村晴男 福祉 改革	照井明子 総務 改革
	内舘 桂 産建		藤原晶幸 福祉	高橋 浩 産建	藤原 伸 産建 広報広聴

※各議員名の下段には平成28年第3回定例会(9月定例会)直前までに所属していた委員会名等を記載しています。

目 次

P1・・・・・・生涯学園都市会館(まなび学園)

P2・・・・・・笹間振興センター

P3・・・・・・大迫活性化センター

P4・・・・・・石鳥谷生涯学習会館

P5・・・・・・東和総合福祉センター

生涯学園都市会館（まなび学園）

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	宮城県多賀城市の図書館視察について、本市の図書館建設がまだ先の話であり随分早い段階での視察と思われる。また、この視察報告書はどこで見ることができるのか。	文教常任委員会では図書館建設に関し市民の関心が高い状況にあると受け止めており、情報収集に努めつつ整備への準備が必要と考え視察したものです。今後も視察等を通じて建設準備の在り方を学んでいきたいと考えております。視察報告書は議会事務局で閲覧できます。
2	6月補正で土木費5億円がついたのは、国からの交付金が増えたと市政懇談会で市長が述べていたが、追加交付金があって補正したものか伺う。	そのとおりと理解してよろしいです。
3	岩手中部クリーンセンターが完成し、広域でごみ処理が行われているとのこと。市民のごみの排出についても努力は必要と考えるが、本市の減量化対策について伺う。本市は、資源ごみに対する関心が薄いのか分からないが、分別に力を入れていく必要がある。	本市の一人当たりの排出量は、広域圏で最も多い状況にあります。ごみの減量化に向けては、分別の徹底を啓発しており、特に振興センター単位での取り組みをされているが、一人一人が減量への自覚を持つことが大切と思います。
4	市議会議員の政務活動費は、前払いか、後払いか。領収書等の確認は議会事務局が行うのか。議会事務局で政務活動費について、誰かが調査に来たことを議員に教えるようなことがあるのか。今、政務活動費の不正支出の報道があるが花巻市議会にはないのか。政務活動費の報告書は、どこで見ることができるか伺う。	政務活動費は前払いです。支出の確認については、議会事務局で行っています。議会事務局で誰が閲覧に来たのかなど、調べた方の情報を議員に教えることはありません。不正に繋がる支出はありません。政務活動費の支出については、議会事務局で閲覧できます。
5	花巻病院の整備に30億円市が支出することのだが、この財源は何か。	合併特例債と説明を受けております。
6	新興製作所の跡地について、どのようになっているか伺う。 当該地を市では買うべきでない。まん福の二の舞が懸念される。	現在、上部平坦地について文化財試掘調査を実施したところ、遺構の残存が確認されたとのこと。検出された遺構に関する詳細は、花巻城跡調査保存検討委員会において結果を報告し、今後公表するとしております。 市では、当該土地の買い取りはしないとしております。
7	保育園の民営化の理由を伺う。民営化されると保育の質の低下が懸念される。	合併時から保育園の民営化は考えられてきた経緯があります。子どもが少なくなってきたこと、施設の老朽化などの理由からです。民間だから質が低下するとは考えておりません。私立保育園では質の向上への努力がされていると伺っております。
8	体育館の傍らに山車が保管されている。エセナ跡地に移したらどうか。	ご意見として承ります。
9	職員の勤勉手当について、職員は勤勉が当然のこと。なぜ勤勉手当が支払われるのか伺う。また、勤勉ではなく別の名称に変えたらどうか。	公務員の制度上のことであり回答は控えさせていただきます。
10	地方創生事業について、現在影が薄くなっていると思われる。議会でも議論がされることがあるのか伺う。	計画が策定されて事業が遂行されていると理解しております。事業の実施に当たっては、議員への説明がありますので、そうした場では様々議論はされております。 取り組みの進捗状況が思わしくないという具体的なことが有れば、教えていただきますようお願いします。

笹間振興センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	総合花巻病院の移転整備計画について、花巻病院に県や国の支援があるのか。あるとすればどのようなものか。また移転計画の進捗状況を伺う。	国の立地適正化計画によるもので国の補助金が予定されています。移転整備計画は平成31年4月に県立厚生病院跡地に移転。最近の動きとしては花巻病院へ医師が派遣されるよう花巻市は求めており、県は県内全市町村を対象としたアンケートを行うなど対応しています。
2	厚生病院跡地を花巻市が買い取ると決定したのか。議会も議決したのか。	市はその土地の譲渡を申し入れ、県は内諾していますが正式決定ではありません。
3	厚生病院跡地の土壌汚染対策はどのようになっているか。市がその土地を正式に取得するなら汚染土壌が排除されたのか安全確認すべきではないか。	ご意見として承ります。
4	小学校の空き教室が多くもったいない。統合して多人数の中、切磋琢磨しての教育にすべきではないか。	統合問題は個々の状況が異なります。教育委員会と市民の対話が必要と考えます。長時間通学の問題や、子供の声が聞こえなくなること。放課後活動がバス時間のためできない問題等もあります。
5	産業建設常任委員会で農地中間管理機構のどんな点を調査したか。当地域に応用できる点は何か。	花巻市では農地中間管理機構を窓口で農地集約が進んでいます。交付金も追加して交付されていますが中山間地域では低調で課題です。
6	農地中間管理機構による集約化が進んでいるが、地域集積協力金が昨年より削減されるなど問題もある。活用しやすいように改善願う。	中間管理機構による農地集約制度を継続させるとともに、より効果的な制度とするため調査したい。ご意見として承ります。
7	総務常任委員会の市民生活相談調査の内容を伺う。	市民生活総合相談センターは8人の職員で運営しております。消費者契約・悪徳商法の相談が多いことなどが指摘されました。
8	西南地域の道の駅設置に向け市議会としても市全体の問題として議論し、実現できるよう対応してほしい。	道の駅については計画が進むよう注視します。
9	マルカンについて議会はどのような議論をしているか。	マルカンは民間事業であり、また業者から具体的要望などが出されておられません注視します。
10	市議の政務活動費は不祥事と指摘されることのないように議会は点検してほしい。	政務活動費はすべての金額に領収書の写しを添付するなど、今後も点検に努めます。
11	新興製作所跡地は何に使われるのか。	跡地の建物はほぼ解体が終了しましたが、土地がどのように活用されるか決まっていない状況です。

大迫活性化センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	松くい虫被害対策について、県では県北に防除帯を設定したとの報道があったが、大迫地域では被害が拡大しており、山の荒廃による台風被害の拡大等を考えると、民有林への対策を含めた早期の対応を求めらる。	議会での質問でも取り上げられていますが、国県補助が大きく減っており農林部でも苦慮しているのが実態です。市単独での対策も必要と考えるので、議会としては、今後も当局への申し入れを続け、危機感を持って対応してまいります。
2	日米地位協定の見直しを求める請願への対応について、総務常任委員会で「日米地位協定の抜本の見直しを求める請願」が不採択になったが、国内の市議会で採択しているところもあり、外交は国の権限事項であることを理由でタッチしないのではなく、他の地方議会と協力して国に働きかけていくことが必要ではないか。	国の専権事項であるか否かは請願採択の判断基準の一つですが、市民に公益上大きな影響を与え関心が高い事項については採択もできます。本請願についてその点も議論した結果、調査権も及ばず、実現可能性を考えても議会として責任を全うできないと判断しました。
3	投票率向上に向けた投票所の見直しについて、現在、まち場（大迫地区）の投票所は大迫総合支所の1か所だけとなっているが、地区の外れであり、高齢者が徒歩では行けない場所となっていることが投票率低下の原因となっていると考える。以前のように大迫活性化センターなどの中心地に設置するように要望する。	昨年は選挙権年齢18歳への引き下げに伴う投票率向上策に視点が向いていましたが、大迫地区の地域事情や高齢者への対応を考慮し、投票所の選定を行うよう選挙管理委員会に伝えます。
4	来年は大迫開町400年として記念事業を予定しており、事業計画の概要も決まり予算を約2千万円としているので、市の予算化を要望する。	来年度予算の中で1事業として予算化することも考えられますが、大迫総合支所や担当部署に確認の上、要望として伝えます。

石鳥谷生涯学習会館

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	図書館の運営で、ツタヤなどの民間への外部委託の例がある。サービスが良くて使い勝手が良いし経済効果もある。若者や女性など、来館を見込め、大賛成である。生涯学習会館などと一体化した新図書館の改築を望む。	中央図書館の建設についてどうあるべきか、議論してまいります。
2	図書館と中ホールの併設を望む声もあるが、ホールについては、北上市の「さくらホール」の運営を手本にしっかりと検討してほしい。	ご意見として承ります。
3	政務活動費について、当市と同規模の市ではいくらなのか。	当市の場合は他市と比べ遜色ないと思います。
4	議会報告会について参加人数が少ないため、参加できる日程、時間帯を工夫してほしい。	ご意見として承ります。
5	議会報告会への参加者が少ないので、議員の後援会にも声をかけ集めてはどうか。	ご意見として承ります。
6	議会報告会への参加者が少ないので、コミュニティ会議の役員、振興センターの関係者も参加してもらってはどうか。	ご意見として承ります。
7	新興製作所の跡地はどのような状況になっているのか。	解体業者から市に跡地の有償譲渡の申し出がありましたが、6億6千万円と高額でした。市では擁壁調査は行わず、埋蔵文化財の試掘調査の結果を待っています。
8	地方創生について、市は、3月に関連の計画を策定した。この計画について、市民はどれほどの事を知っているのだろうか。市民全体に理解と意識がないと成功しないことだと思う。年次計画の達成度の公表・見直しが必要だ。議会としても、この計画についての進捗状況を把握して、本腰を入れて取り組んで欲しい。	市民の方も参加したワークショップ方式で策定しています。議会としてもそれぞれの施策をチェックしてまいります。
9	立地適正化計画について、石鳥谷地区では、好地が指定されている。どのように変わっていくのか。	市の予算が付くということではなく、住宅建設を誘導する計画です。
10	介護で軽度要支援者に対する生活支援において、ボランティアする方々の要請に苦労している。もっと地域づくりのために、行政支援が必要である。	市当局にお伝えします。

東和総合福祉センター

会場でのご質問・ご意見

	ご質問・ご意見	会場での回答
1	松くい虫被害の対応が不十分で、農家の貴重な収入源である松茸の生育にも支障がある。倒木処理などを進めなければ、山はますます荒廃する。予算不足というが、山林に関わる納税分は被害対応の財源に充てるべき。	予算の範囲内で重要な松林を優先順位により対応しています。市当局に伝えます。
2	本年度の森林関係の予算計上額は。	森林整備事業費としては2千941万円。松くい虫対策費は4千500万円です。
3	遠野市のバイオマス業者はすべての木材を買い取るほか搬入経費も負担するが、花巻市の誘致企業も対応できるか。	花巻バイオマスの料金関係は把握していません。
4	政務活動費は科目ごとの支給額が分かるように表示したほうが理解しやすくないか。自己負担分の記載は不要。	理解しやすい表示方法を検討します。
5	政務活動費は同じ視察費用で、端数金額に差がある。	詳細は不明だが、端数処理をした請求だと思われれます。
6	政務活動費は活動に応じて請求する仕組みか。	年度当初に一括支給し年度末に精算します。
7	政務活動費は24万円を支出科目別に予算配分する仕組みか。	科目別の予算配分ではなく24万円が一括支給されます。
8	政務活動費の広報費の用途は選挙の広報活動とは別なものか。	選挙広報とは別の議会活動報告書等の印刷や新聞折込み費用です。
9	花巻市のごみ搬出量が多い要因は。	リサイクルにまわる量が少ないのも一因と考えます。
10	ごみ搬出やリサイクルの広報活動が不十分ではないか。	今後も啓発活動を継続していきます。
11	生ごみの堆肥利用の取り組みは、紫波町での生ごみ対策の先進事例を参考にしているかどうか。	生ごみの件は把握していません。紫波町の取り組み内容を精査の上、当局に要望します。
12	デマンド交通が変わるが、中部病院へのアクセスが不便で利用できない。	市当局へお伝えします。
13	市の重要課題を審議するため、特別委員会を設置するべきではないか。広報は特別委員会ではなく編集委員会です。	ご意見として承ります。
14	花巻市の議員報酬が少なく、若手の候補者を送り出せない。生活水準を保てる程度の報酬にすべき。	ご意見として承ります。
15	小中一貫教育を一般質問した主旨は何か。	中1ギャップ解消問題に対応できることと、市町村教育委員会の判断で導入可能になったことを踏まえての質問でした。
16	企業誘致の実績はどうか。	平成28年度は現時点でゼロです。
17	市内4モデル地区での地域介護事業は人材育成や組織づくりが重要で、市の関与が必要。市議会で市の取り組みをチェックしてほしい。	ご意見として承ります。